

令和6年度 指定管理者 評価報告書

No.	34	評価区分	Ⅱ 観光施設、産業振興施設
施設名	神岡町農産物直売施設	所管課	食のまちづくり推進課
指定管理者	神岡朝市クラブ	地域名	神岡町

1 施設の概要

施設所在地	飛騨市神岡町夕陽ヶ丘6番地
設置目的	地域産業の活性化及び就業機会の確保を図る。
施設の概要	構造：木造鋼板葺平屋 地上1階、延床面積：69.31㎡、施設内容：1階 店舗

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成31年4月	募集の方法	地域条件付き公募
評価年度の属する指定期間	令和6年度 ～ 令和10年度（5年間）		
利用料金制	無し		

3 職員の配置

配置人員	常勤	
	非常勤	15

4 施設利用者の推移

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数（人）	21,173	19,611	20,597	19,778
前年度増減比（%）		-7.4%	5.0%	-4.0%

5 業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
イベント開催による施設の利用促進	屋外での盆花の期間限定販売
情報発信による利用促進	新聞折り込みチラシや市HPによる情報発信

6 モニタリングによる意見及び苦情等の把握と対応状況

アンケート方式	手段	意見箱を設置し、毎日確認を行った。	件数	0 件
その他の方式	手段		件数	件
利用者等からの意見と対応		要望・意見・苦情	対応	
指定管理者に対する意見	①	特になし	—	
	②			
	③			
市に対する意見	①	特になし	—	
	②			
	③			

7 地域との交流・連携の取り組み

取り組み	実績及び評価
お盆中に盆花の販売を行った。	3日間ではあったが、盆花の販売は好評ですべて完売しており、地域住民との重要な交流の場となっている。

8 指定管理者からの提案方策の実施状況

取り組み	実績及び評価
安全・安心を心がけ、新鮮な地場産農産物の販売に努めた。	陳列後、日が経った商品や、目視により劣化が認められる商品は早急に撤去し、顧客の信頼確保が図られている。

9 自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
なし	なし

10 人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
講師を招いての農産物の作付け方法や販売方法の研修を行った。	朝市クラブ会員

11 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	1,916	1,855	2,133	2,119	
指定管理料	0	0	0		
利用料金	0	0	0		
純売上高	1,734	1,548	2,032	2,028	
その他	182	307	101	91	
支出	2,141	1,995	2,100	2,224	
売上原価	0	0			
人件費	1,765	1,707	1,802	2,017	
光熱水道費	29	57	65	71	
設備保全費	0	0	0	0	
修繕費	0	0	0	0	
備品消耗品	0	45	86	47	
清掃費	0	0	0	0	
その他管理費	43	10	0	0	
運営費事務費	304	176	147	89	
その他	0	0	0	0	
指定管理業務収支	△ 225	△ 140	33	△ 105	
自主事業収支					
全体収支	△ 225	△ 140	33	△ 105	
備考					

※指定管理料が0円の施設の自主事業収支は、指定管理業務収支に含まれるものとする。

12 収入確保に対する取組

取り組み	実績及び評価
商品の販売手数料により確保している。	販売手数料の料率をあげ、収益力向上を図っている。

13 経費削減に対する取組

実施内容	実績及び評価
混み合う日には会員が当番を行う、また日照条件によりこまめに消灯するなどし人件費、光熱費を削減。	当番を会員がフォローしたり、こまめな電灯の消灯に心がけた。

14 指定管理者の評価

指定管理者制度運営委員会での審査を経て決定された最終評価

大項目	評価	前年	評価に対する内容
平等利用の確保(10)	c (4)	c	駐車場は宙ドーム神岡と共同使用となっており、誰もが利用しやすい環境である。
施設の効用の発揮(25)	c (13)	c	新聞折り込みや市HPへの掲載、ポスターの掲示等により、情報発信に努められている。
安定した管理能力(20)	b (15)	b	日毎に日誌を作成、また清掃や鍵の管理も徹底されており、閉鎖中の冬期間も確実な除雪対策が図られている。
経費の縮減(20)	c (10)	c	当番を会員がフォローしたり、こまめな節電により経費の削減が図られている。
自主事業等及び各課で定める項目等(25)	c (13)	c	スタッフは全て地元雇用としており、また知名度の低い商品については、ポップ等で利用方法を案内している。
総合評価	C (55)	C	日毎の商品の品質チェックを確実にに行い、また、HP等での周知活動も積極的に実施されている。